

水害復旧の迅速化を支援する水害対応マニュアルの制作・展開

1. 概要

水害によって被災した住宅の復旧現場では、正しい知識がないことで復旧作業が遅れたり、悪質な業者とのトラブルにつながったりするケースがあります。荏原レスキューでは、信州大学の中谷先生の監修のもと、被災した住宅の復旧に必要な知識をまとめた「住宅における水害対応マニュアル」を制作しました。本マニュアルは「概要版」と「詳細版」の2種を展開しています。 日ごろの備えから復旧作業の優先順位や必要な対応、工事費用の目安などを分かりやすく整理し、被災された方が迷わず適切な対応を取るための指針として活用いただくことを目指しています。



画像：住宅における水害対応マニュアル

2. 配布実績

「住宅における水害対応マニュアル」は、概要版を 2024 年、詳細版を 2025 年に制作しました。

■2025 年度（1 年間）

配布先区分	概要版	詳細版	合計
企業	950 部	0 部	950 部
業界団体	400 部	200 部	600 部
公益・非営利団体	580 部	100 部	680 部
地域住民	1,940 部	0 部	1,940 部
社内	60 部	30 部	90 部
合計	3,930 部	330 部	4,260 部